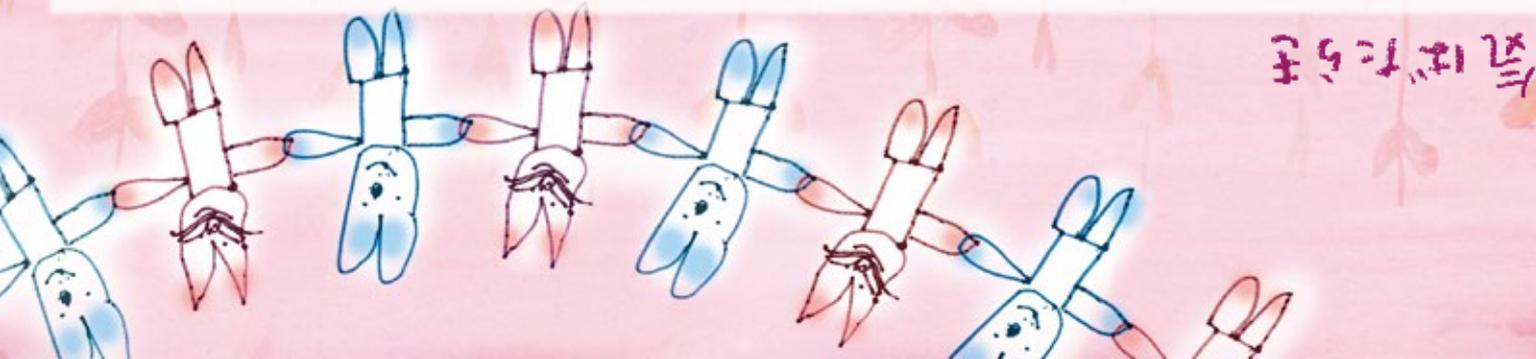


切ですし、お馴染みになり服装や季節、木や花の名前で話しかけずみ、ヘルパーの体調を気づかう言葉をいただくこともあります。お相手によって、ヘルパーは時に子になり嫁になりきりうだいになったりもしますが、和やかな雰囲気です。一日の基本の時間はキッチンが組まれています。時間通り順番通りに進むとは限りません。(*眠い *トイレに時間がかかる *脱ぎ着に手間取る *機械が悪い *食事に時間がかかる 等) ここではその方の体調のリズムをつかみ一日を通してみれば全部滞りなく終わるように、ゆるやかなスケジュール管理を行っています。これはよく理解して知恵をしぼっているヘルパーの力量にかかっています。ご利用者に対してその時には良い方法(いつも同じとは限らない)を見つけたすために、気づきや目配りを欠かさず、状況を察知するノウハウをばりヘルパー同士連携していくことが大事です。基本の技術をマニュアルとしたら、加えて介護に限らず人とかわかるところな場合にも必要な(気働き)のようなものがとても大切だと思っています。

現役で元気に活躍されている高齢者もいらしゃいますが、介護が必要になった高齢者も社会のなかの大切な一員です。家庭の中で今まで出来たことが出来なくなると、指示されて動くことに反発される方も多くいらしゃいます。通院や散髪、入浴などその気になっていただくことがなかなか大変で、良かれと思ってのことが伝わりにくい介護する家族の心と身体も疲れてきます。一緒にいる時間を少し切り離すことで自分の時間をとり戻し、穏やかな気持ちを得ることも大切だと思います。家族に対してはその時の気分拒否したり要求したりなさる方も、ケアサービス内の様子ではヘルパーの促しに"じゃあ、仕方ないわねえ"と一歩ひいたり"何時に行くの?"と積極的になたずねたりされることもありますが、それは他人で構成される小さな社会に参加しているという自覚が、気持ちと身体を動かしているからでしょう。

小規模ケアサービスの良いところは、少人数(10人以下)でヘルパーがおひとりと長くかかわり人間関係を築けることで、毎朝玄関からはじまる最初の会話は体調を知ろうと特に大



あなたのお話、お聞かせください!

「Well Being」は読者の皆さんと一緒につくっていきます。
 "こんな情報がほしい""こんなことを掲載してほしい"というご要望がありましたら「Well Being」編集室まで、ぜひお気軽にお寄せください。

掲載原稿募集のお知らせ

テーマ:"私が子どもだった頃"400字程度、年代、性別を問いません。
 ※無記名希望の方は、その旨記してください。

連絡先

〒359-1141 所沢市小手指町1-13-23
 シルバーネットビー [Well Being] 編集室

ポストインで
 お願いします!

企画・編集 田中 淳一 <編集長>堀越 郁子
 デザイン CHIHIRO
 表紙(イラスト) TAKUMI
 発行 株式会社シルバーネットビー
 通所介護事業所<デイサービス>
 デイサービスセンター-小手指
 シルバーネットBeeデイサービスセンター
 訪問介護支援事業所<ホームヘルプ/ヘルパー派遣>
 居宅介護支援事業所<ケアマネジャー/介護相談>
 〒359-1141 所沢市小手指町1-13-23
 〒359-1141 所沢市小手指町1-13-28
 電話番号: ☎0120-978-023
 F A X 番号: 04-2939-8900
 ホームページ <http://silver-net-bee.com>
 発行日 2013年5月1日 第十号



AED(自動体外式除細動器)を備えています。
 必要な際にはいつでもお申し出ください。

Well Being 幸福、福利、健康 Well Being 元気でいこうよ

Well Being

TAKE FREE! vol.10



特集 気・ば・た・ら・き

Well Beeing

vol.10
<2013.5月号>



気づき目配りをかかさずに

こてさし探訪く歴史

自転車物語⑥



小手指駅周辺の歴史は浅く、雑木林と原野だった小手指地区に、昭和26年 沖縄の開拓農家7軒が現在の小手指公園周辺に入植したことから始まりました。小手指の"さし"は焼畑という意味で、原野を開墾した土地という意味です。小手指地区の開発

は、昭和43年6月の区画整理事業により始まりました。45年に小手指駅が開業、当初は北口のみで、最初の商店はファミリーマートだったそうです。52年には町名が小手指町となり、この年に小手指公園の蒸気機関車D51が北海道の大地を240万キロ走り終えた後にやってきました。54年に小手指陸橋が開通して現在の街並の原型が完成し、昭和56年に西友がオープンしました。西友のポトマック桜は1912年にアメリカのワシントンに流れるポトマック川河岸に寄贈された桜の子孫を里帰りさせた日米友好のシンボルです。小手指地区の住宅開発は、昭和52年に小手指ハイツG棟(小手指陸橋の南西)の竣工から始まりました。即日完売となったそうです。人口の増加に伴い、昭和54年に所沢西高校、昭和55年に北野小学校、昭和58年に北中小学校と北野中学校が開校しました。当時は第2次ベビーブーム真っ只中でしたが、現在は北中小学校が各学年2クラス、北野小は3クラス、北野中は4クラスです。その後、他のハイツや、当センターのある戸建住宅(昭和54年完成)が順次整備され、平成24年のタワーマンション完成により、45年に及ぶ区画整理事業が完了しました。



今回は小手指近郊に足を伸ばします。 RinGO

ご利用者 寄稿 職員



歯医者さんに行ってきた〜す

高校の夏休みにヘルパーの資格を取った中田さんは、卒業後こちらに就職して8年目になります。身近に祖父母がいたわけではないけれど、小さいときからお年寄りが好きで何か手助けがしたいと思っていたそうです。訪問や送迎もしますが"多くの方とかかわるデイサービスが特に好きです。今日はこれから歯医者さんにお連れする予定ですが、お天気がいいし近いので歩いて行きます"ご利用者のなかには家族に連れられて医院に行くのをしづる方もいらっしゃいますので、ご家族に代わって医院の予約をとり治療や検診に同行します(要望にお応えする有償ボランティア)"いつもたいていスムーズに治療を受けていただいています"と、にっこり。おっとりとした雰囲気です丁寧な言葉づかいが印象的、調理士の資格をもち昼食に腕をふるうこともある中田さんを紹介しました。



中田です
私がお手伝い
します!

出張もするヘアサロン

住宅街の中看板を上げずに約10年自宅で"ヘアサロン"を営業している橋本さん。お客様の都合に合わせていますので、休日は決まっています。ヘルパーの資格もあり、介護施設やご自宅へ機材をそろえて出張もしているそうです。"寝たままシャンプーも出来ますよ"

ヘアスタイリング&エステティック **オアシス** <予約制>
☎080-5508-6302 狭山市水野146-18
E-mail oasis-mutsuko826@ezweb.ne.jp



私が子ども だった頃

ある日、父のアメリカのお土産だった黄色いフリスビーを持って、T君とM君の三人で山のとっぺんまで出かけた。父曰く、日本のフリスビーと違いとても遠くに飛ぶ本物のフリスビー、その頃の宝だった。山のとっぺんに着き小さくなった自分達の家の屋根を見下ろし、T君が「よし！かつわん飛ばさず！」と言って僕が持ってたフリスビーを取りあげ、我らがアメリカ村の上空に思いきり飛ばした。あまりにも咄嗟な行動に何もできなかった。僕の宝である黄色いフリスビーが青い空を背景に気持ち良さそうに飛んでいった。長い滞空時間に「スゲー！」と叫ぶ二人。でも僕は宝物が遠くに飛んで

フリスビー

家族 かつわんさま

行ってしまった寂しさで泣き出しそうだった。しばらくして遠くの誰かの家の屋根の上に着地した。そして「よし！取りに行くぞ！」と言って山を駆け下りるのである。僕だけすぐに走り出せず、遠くの屋根の上に黄色い点になってしまったフリスビーを眺めていた。寂しいがどこか誇らしさが混じった不思議な感情を今でも覚えている。

